

## 秋冬にんじん産地の新たな担い手の育成

～千葉市東部地区・土気地区合同の秋冬にんじん新規栽培者研修会を開催～

千葉農業事務所改良普及課 令和4年8月9日発

千葉市では、新たに秋冬にんじん栽培を始める生産者が増えており、栽培管理技術の向上と露地野菜経営の安定が課題となっています。そこで、当事務所では、千葉みらい農業協同組合、千葉市農政センターと連携して、秋冬にんじん新規栽培者を対象とした研修会を6月23日に開催し、生産者等23名が参加しました。

研修会では栽培管理技術の講義と、営農上の課題を明確にするためのグループ討議を行いました。グループ討議は3グループに分かれ、経営の課題と課題解決に向けた取組みを検討し、その結果を発表して、全体で共有しました。

参加者からは「講義で学んだ内容を実践していきたい」、「仲間作りのきっかけになった」という感想が聞かれました。農業事務所では生産者の課題解決を支援するため、今後もこの研修会を継続し、秋冬にんじん産地の担い手育成に取り組んでいきます。



秋冬にんじん栽培の講義



グループ討議内容を共有する研修参加者